

部局長会議議事要旨

日 時 平成19年12月19日(水) 午後2時15分～3時55分

場 所 事務局301会議室

出席者 鷲田総長

西田、小泉、西尾、高杉、門田、武田、佐々木、辻 各理事

杉本(外)、天野(文)、近藤(人)、三成(法)、本多(経)、小谷(理)、遠山(医)、米田(歯)、

山元(薬)、豊田(工)、戸部(基)、金崎(言)、床谷(国)、今瀬(情)、松川(高)、菊谷(微)、

川合(産)、大竹(社)、野城(接)、零石(歯病)、古城(留)、江口(博)、工藤(大)、

馬場(先端)、高橋(世界)、奥西(日日)、岸本(核)、竹村(サ)、三間(レ)の各部局長

ワザハ - 金水(コ)、大和谷(総長補佐)

欠席者 近藤(生)、月原(産)、林(医病)、

代理出席 村上(生)、相本(産)

前回議事要旨(案)の確認

前回(11月20日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば12月21日(金)までに総務部総務課へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 セクシュアル・ハラスメント防止等に関する研修及び第1回男女共同参画シンポジウムについて

セクシュアル・ハラスメント防止等に関する研修を1月25日(金)13時からコンベンションセンターにおいて開催する旨報告があり、受講対象者の出席について配慮願いたい旨依頼があった。また、第1回男女共同参画シンポジウムを同日15時30分から同センターにおいて開催する旨報告があり、前記の研修会参加者を含め、多数の教職員、学生が参加できるよう配慮方依頼があった。

2 耐震補強工事にかかる労働基準監督署臨時検査に伴う「指導票」の交付について

文法経本館耐震補強工事に伴う騒音や粉塵の発生状況について、労働基準監督署の臨時検査があり、指導票が交付された旨報告があり、騒音粉塵防止のための対策を講ずる旨説明があった。

3 科学技術振興調整費“女性研究者支援モデル育成”事業による「研究支援員制度」(平成20年度第 期分)について

科学技術振興調整費“女性研究者支援モデル育成”事業による「研究支援員制度」の平成20年第 期分の募集を開始する旨、配付資料に基づき報告があった。

4 平成 21 年度概算要求等ヒアリングについて

平成 21 年度概算要求等ヒアリングの日程等について、配付資料に基づき報告があり、ヒアリングにおける留意事項について説明があった。

5 競争的資金を用いた事務機能強化について

事務改革推進本部の下に置かれた「競争的資金を用いた事務機能強化WG」が取りまとめた競争的資金による事務機能強化の方策について、配付資料に基づき報告があった。

6 次期中期目標・中期計画期間に向けての意見交換の報告について

11 月 30 日に文部科学省で行われた次期中期目標・中期計画期間に向けての意見交換会及び同日に別途行われた附置研究所及び全国共同利用施設を対象とした意見交換会における本学からの質問、要望事項に関する意見交換の内容について、配付資料に基づき報告があった。また、12 月 11 日に京都大学東京事務所で行われた 9 大学研究推進協議会及び 12 月 14 日に北海道大学で行われた 7 大学学長会議における討議内容等について併せて報告があった。

7 平成 20 年度科学研究費補助金の応募状況について

平成 20 年度科学研究費補助金の本学からの応募状況について、配付資料に基づき報告があり、応募を促進させる方策を各部局でも検討願いたい旨依頼があった。併せて、文部科学省が発表した平成 19 年度科学研究費補助金の配分結果について報告があった。

8 科学研究費補助金の繰越制度について

科学研究費補助金の繰越制度について、配付資料に基づき説明があり、科学研究費補助金の年度内執行が困難であり、繰越可能な事由に該当する場合は、同制度を積極的に活用願いたい旨依頼があった。併せて、公的研究費の適正な執行について、引き続き尽力願いたい旨依頼があった。

9 Annual Report 2006 -2007 (vol.8) の発行について

Annual Report 2006 -2007 (vol.8) を発行した旨、配付資料に基づき報告があり、作成協力への謝辞、この冊子を有効活用願いたい旨の依頼及び次号作成への協力について依頼があった。

10 平成 18 年度に係る部局達成状況評価について

平成 18 年度の部局達成状況評価の概要等について、配付資料に基づき説明があり、平成 20 年度及び 21 年度は中期目標を達成する上で重要な年度になることから、この評価を活用し、教育研究を展開願いたい旨依頼があった。

11 医員時間給表等適用者の給与額及び非常勤講師等の報酬額について

医員時間給表及び非常勤専任教員（高等司法研究科）時間給表適用者の給与額、非常勤講師、T A 及び R A の報酬額並びに任期付嘱託職員基本年俸表及び特例任期付嘱託職員基本年俸表適用者の給与額については、大学の財務状況等を総合的に勘案し、据え置くこととする旨、配付資料に基づき説明があった。

1 2 時間外労働等の実態調査報告について

平成 19 年 4 月から 9 月までの時間外労働等の実態調査結果及び今後の対応について、配付資料に基づき報告があり、勤務時間管理の徹底について依頼があった。

1 3 テニユア・トラック制試行期間中の運営費交付金支弁による特任教員（常勤）雇用について

工学研究科から要望のあったテニユア・トラック制導入を目的とした科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」プログラムの経費により雇用した特任講師を運営費交付金支弁による特任教員（常勤）として雇用することについては、同プログラムの実施期間中において、トラック部分を運営費交付金支弁による年俸制任期付常勤職員として雇用可能とすることを 12 月 25 日開催の役員会において決定する予定である旨、配付資料に基づき説明があった。

1 4 大学の国際化・留学生交流に関する文部科学省の概算要求の状況について

文部科学省が概算要求中の大学教育の国際化加速プログラム国際共同・連携支援事業について、予算が付いた場合の公募に備えて各部局で応募準備願いたい旨、配付資料に基づき依頼があった。

1 5 海外拠点の現状について

海外拠点の現状について、配付資料に基づき報告があった。

1 6 新入生の履修登録時における教員の派遣について

新入生が K O A N を利用して履修登録する際の支援体制をとるため、昨年度と同様に各学部から教員を派遣願いたい旨依頼があった。

1 7 平成 19 年度業務監査の実施について

個人情報管理状況、印刷広報業務の効率性及び調達価格の低減化に関する業務監査を実施する旨、配付資料に基づき説明があり、同監査に協力願いたい旨依頼があった。

1 8 平成 19 年 11 月分超過勤務実績について

11 月分の部局別の超過勤務実績について、配付資料に基づき報告があった。

（以上）